

近世の天台宗と延暦寺

ふじたかずとし
藤田和敏 [著]

四六判・上製・二五〇頁・本体三、五〇〇円＋税



仏教教団の本質である師弟関係の原理は、江戸幕府による統制と競合しながら近世延暦寺に息づいていたことを、膨大な近世延暦寺文書を渉猟して論証するとともに、神仏習合と神仏分離の様相に新たな視点でせまらる。

2020年11月刊行

【目次】

序章 近世仏教教団組織論の現状と課題

- 第一節 研究史整理
- 第二節 本書の課題と構成

第一編 近世延暦寺の組織と財政

- 第一章 近世延暦寺の組織構造
 - はじめに
 - 第一節 延暦寺の諸役職
 - 第二節 「延暦寺三院僧徒臈次帳」と三学頭坊の人事
 - 第三節 法勝寺・元応寺戒和尚の選任過程
- おわりに
- 補論一 院室制度の展開
 - はじめに
 - 第一節 院室授与のあり方
 - 第二節 延暦寺における常院室
 - 第三節 院室授与の諸相
- おわりに
- 第二章 近世延暦寺財政の特徴
 - はじめに
 - 第一節 近世中期の財政状況
 - 第二節 近世後期の財政状況
- おわりに
- 第三章 明治維新期における天台宗と延暦寺
 - はじめに
 - 第一節 出雲国における寺院序列の展開
 - 第二節 瑞雲寺国色衣争論一件
- おわりに
- 第三章 郷鎮守神宮寺の存在形態
 - はじめに

補論二 西塔正観院灌室の形成と展開

- はじめに
- 第一節 元禄期の成菩提院灌室と西塔
- 第二節 正観院の成菩提院兼帯
- 第三節 山門五箇灌室と正観院との争論
- おわりに

第二編 地域における教団組織の構造

- 第一章 播磨国における寺院序列の展開
 - はじめに
 - 第一節 享保期における争論
 - 第二節 東照宮万部法会廻状一件と法会の実態
- おわりに
- 第二章 出雲国における寺院序列の展開
 - はじめに
 - 第一節 出雲国一国会座次争論一件
 - 第二節 瑞雲寺国色衣争論一件
- おわりに
- 第三章 郷鎮守神宮寺の存在形態
 - はじめに

終章 近世仏教教団組織論の総合化

- 第一節 丹波亀山城下町の成立と矢田八幡宮
- 第二節 氏子と大智院の山林利用
- 第三節 亀山藩・鶏足院による大智院への支配
- おわりに

- 第一章 総括
- 第二節 課題と展望
- あとがき
- 索引

【著者略歴】一九七二年、愛知県に生まれる。一九九六年、立命館大学文学部史学科卒業、二〇〇五年、京都府立大学大学院文学研究科博士後期課程単位取得満期退学、博士（歴史学）。現在、大本山相国寺寺史編纂室研究員、叡山学院比叡山文化研究所研究員。著書に、『甲賀忍者』の実像（吉川弘文館、二〇一二年）、『近世郷村の研究』（吉川弘文館、二〇一三年）、『古都税の証言―京都の寺院拝観をめぐる問題』（分担執筆、京都仏教会編、丸善プラネット、二〇一七年）、『近代化する金閣―日本仏教教団史講義』（法藏館、二〇一八年）などがある。

注文書	
(書店名)	
ご担当	様 冊
法藏館	三、五〇〇円＋税
藤田和敏著	
近世の天台宗と延暦寺	
ISBN978-4-8318-7742-0 C3021	
お名前	ご住所
お電話	

ご注文は FAX:075-371-0458

法藏館

〒600-8153 京都市下京区正面通烏丸東入
TEL 075-343-0458 FAX 075-371-0458
http://www.hozokan.co.jp info@hozokan.co.jp

日本史・仏教史